

1.5.2 地球温暖化は進んでいるのだろうか？

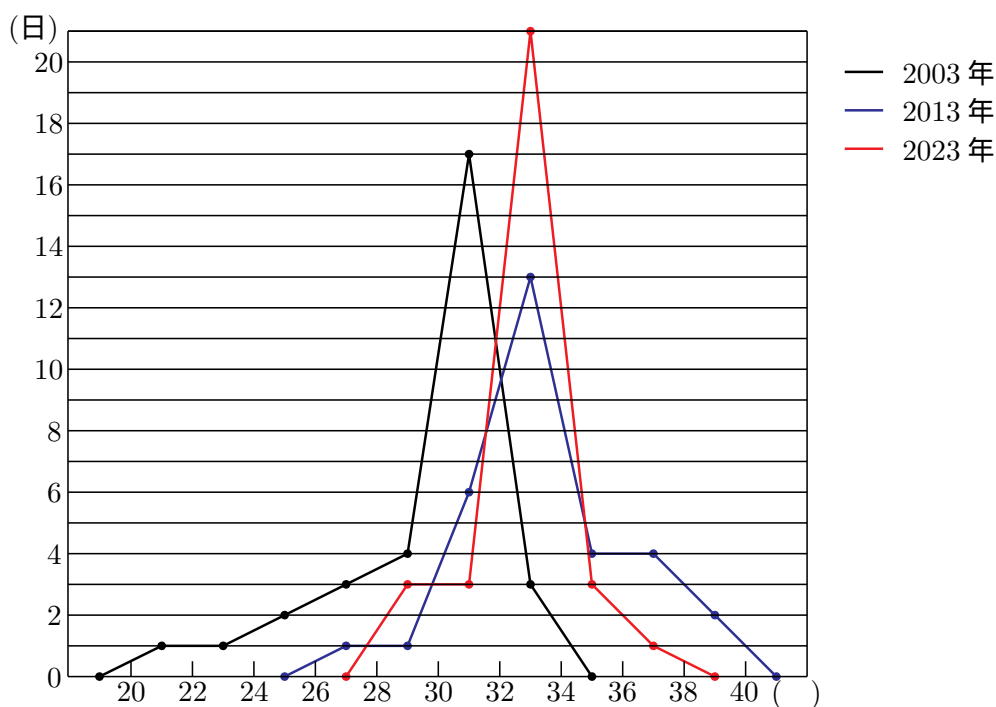
中学校の「資料の整理」で学んだ復習の授業です。教科書に書いてあるデータで復習してもいいのですが、せっかくの機会なので実際の生データで取り組ませます。最初にデータを取得しなければいけませんね。過去の気象のデータは

<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

にあります。この気象庁のサイトで地域と年月を選択し、日ごとの値を表示とするとデータが取得できます。このデータで現在に近い年の8月の最高気温のデータと過去の、ここでは10年前の最高気温とを比較し温暖化が進んでいるかを感じる授業です。10年前のデータだとやや進んでいる、20年前のデータだと確実に進んでいることが実感できると思います。

私が授業を行ったデータを紹介します。場所は現在勤めている静岡県浜松市を選択しました。

資料	最大値	最小値	範囲	平均値	中央値	最頻値
2003年	28.4	20.5	7.9	29.5	30.6	31
2013年	32.6	24.9	7.7	33.5	33.3	33
2023年	30.4	26.2	4.2	32.7	33.1	33



加工していない生データというのは事前に用意してあるワークシートの範囲を簡単に超えてしまう。このデータにおいても度数21のデータがあった。しかし生徒は度数の値を2倍に直して黙々と作業していた。対応力のある生徒たちに私が感心させられました